



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月7日

上場会社名 株式会社日神グループホールディングス 上場取引所 東
コード番号 8881 URL <https://www.nisshin-hd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神山 隆志
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 黒岩 英樹 TEL 03-5360-2016
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	13,632	△5.3	717	△6.0	536	△17.2	310	△29.4
2026年3月期第1四半期	14,398	16.5	762	—	647	—	440	—

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 237百万円（△42.3％） 2026年3月期第1四半期 411百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	6.65	—
2026年3月期第1四半期	9.43	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	140,751	71,353	50.0	1,505.40
2026年3月期	147,404	72,759	48.7	1,535.59

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 70,309百万円 2026年3月期 71,719百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	37.00	37.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	88,000	0.2	6,000	△10.2	5,000	△16.7	3,500	△16.6	74.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	46,951,260株	2026年3月期	46,951,260株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	246,639株	2026年3月期	246,639株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	46,704,621株	2026年3月期1Q	46,704,681株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

(自己株式に関する情報)

当社は「株式給付信託 (BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、四半期連結財務諸表において自己株式として計上しております。したがって、1株当たり四半期純利益及び1株当たり純資産を算定するための期末の普通株式及び普通株式の期中平均株式数について「株式給付信託 (BBT)」が所有する当社株式を控除しております (2027年3月期第1四半期期末株式数200,600株、期中平均株式数200,600株)。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	11
(重要な後発事象)	12
(追加情報)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が13,632百万円（前年同期比5.3%減）、売上総利益が2,421百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益が717百万円（前年同期比6.0%減）、経常利益が536百万円（前年同期比17.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が310百万円（前年同期比29.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

① 不動産事業

新築マンション分譲事業において前期繰越在庫の販売が進捗したことに加え、一棟売却が増加した結果、売上高は3,203百万円（前年同期比233.3%増）となりました。また、売上総利益の増加によりセグメント損失は184百万円（前年同期343百万円の損失）となり、前年同期比で縮小しました。

（不動産事業セグメントにおける営業状況）

ア. 営業収入の内訳

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
不動産販売事業	716,535	△60.4	2,865,484	299.9
不動産賃貸事業	181,501	114.6	225,557	24.3
その他附帯事業	63,175	35.9	112,502	78.1
合計	961,212	△50.5	3,203,545	233.3

イ. 不動産販売事業の内訳

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)			当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)		
	数量	金額 (千円)	前年同期比 (%)	数量	金額 (千円)	前年同期比 (%)
新築マンション分譲	13戸	660,910	107.5	53戸	1,743,484	163.8
一棟売却	—	—	—	1物件	1,122,000	—
その他	2戸	55,624	△87.1	—	—	—
合計	—	716,535	△60.4	—	2,865,484	299.9

ウ. 新築マンションの販売状況

	2026年3月期 (2025年4月～2026年3月)				2026年4月以降
期間（月）	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6
期首在庫（戸）	26	13	4	6	65
当期完成（戸）	0	141	36	209	0
当期引渡（戸）	13	150	34	150	53
期末在庫（戸）	13	4	6	65	12

エ. 未完成在庫（事業支出金）

	2026年3月期 (2025年4月～2026年3月)				2026年4月以降
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
事業支出金 (百万円)	20,609	26,205	27,359	27,084	29,190

(注) 1 事業支出金は主に土地代及び建築代金の一部です。

2 2026年6月末に計上している事業支出金にかかる物件の販売計画は、売上高約85,500百万円です。

オ. 契約状況

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)				当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)			
	期中契約高		期末契約残高		期中契約高		期末契約残高	
	戸数 (戸)	金額 (千円)	戸数 (戸)	金額 (千円)	戸数 (戸)	金額 (千円)	戸数 (戸)	金額 (千円)
分譲マンション	104	4,751,388	271	11,992,980	176	6,827,855	445	18,529,386

(注) 上記の他、不動産証券化事業に係る期末契約残高が、前第1四半期連結累計期間は724,500千円、当第1四半期連結累計期間は6,475,300千円あります。

② 建設事業

建設業の働き方改革への対応等により、一部工事の進捗が当初想定を下回ったため、売上高は7,863百万円（前年同期比15.2%減）となりましたが、前期同様、効率的な収益確保が可能な環境が継続したため、セグメント利益は810百万円（前年同期比24.0%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における多田建設株式会社の受注実績・売上（完成工事高）実績は次のとおりであります。

			期首繰越残高 (千円)	期中受注高 (千円)	期中完成工事高 (千円)	期末繰越残高 (千円)
前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	建築工事	外部取引	39,243,985	12,279,149	8,930,630	42,592,504
		内部取引	—	280	—	280
	土木工事	外部取引	1,643,912	102,420	305,504	1,440,828
		内部取引	—	—	—	—
	計		40,887,897	12,381,849	9,236,134	44,033,612
当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	建築工事	外部取引	44,565,488	7,084,744	7,454,888	44,195,344
		内部取引	—	2,953,110	—	2,953,110
	土木工事	外部取引	1,330,265	214	311,602	1,018,877
		内部取引	—	—	—	—
	計		45,895,753	10,038,068	7,766,490	48,167,331

③ 不動産管理事業

不動産管理事業は、マンション共用部分の管理、ビル管理、賃貸物件の管理受託、これら管理業務に伴うリフォームや大規模修繕等の工事及び賃貸物件の販売を行っております。

不動産売上高が減少したことにより、売上高は2,559百万円（前年同期比38.4%減）、セグメント利益は309百万円（前年同期比43.8%減）となりました。なお、安定収益である建物管理業務・賃貸管理業務の受託料収入は堅調に推移しております。

営業収入の内訳

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	
	金額(千円)	前年同期比(%)	金額(千円)	前年同期比(%)
不動産売上高	2,270,386	861.3	631,591	△72.2
工事完成売上高	669,884	8.2	721,393	7.7
受託料収入	946,578	2.9	998,289	5.5
賃借料収入	99,220	△1.8	110,006	10.9
その他	169,294	77.8	98,298	△41.9
合計	4,155,364	110.8	2,559,578	△38.4

④ その他

日神ファイナンス株式会社は、少額の新規貸付を若干行っておりますが、縮小均衡を目指しております。

売上高は5百万円（前年同期比2.5%減）、セグメント利益は3百万円（前年同期比10.0%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は次のとおりです。

① 資産

前連結会計年度末より6,653百万円減少し、140,751百万円となりました。この主な原因は、現金及び預金の減少10,481百万円及び不動産事業支出金の増加4,141百万円であります。

② 負債

前連結会計年度末より5,246百万円減少し、69,398百万円となりました。この主な原因は、支払手形・工事未払金等の減少2,268百万円、電子記録債務の減少2,049百万円、短期借入金の減少2,537百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加4,045百万円及び長期借入金の減少630百万円であります。

③ 純資産

前連結会計年度末より1,406百万円減少し、71,353百万円となりました。この主な原因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加310百万円及び剰余金の配当による減少1,641百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2026年5月12日に公表した数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	58,079,247	47,597,760
受取手形・完成工事未収入金等	12,027,358	12,699,974
電子記録債権	1,067,330	1,190,585
販売用不動産	17,812,026	15,138,793
不動産事業支出金	38,158,223	42,299,395
未成工事支出金	60,700	91,562
短期貸付金	841	821
未収入金	277,251	362,329
その他	1,306,209	1,387,713
貸倒引当金	△56,335	△49,705
流動資産合計	128,732,853	120,719,232
固定資産		
有形固定資産	11,536,082	13,213,169
無形固定資産	244,916	236,816
投資その他の資産	6,890,902	6,582,311
固定資産合計	18,671,901	20,032,297
資産合計	147,404,755	140,751,529
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	5,417,929	3,149,485
電子記録債務	2,591,170	541,975
短期借入金	6,105,637	3,568,200
1年内返済予定の長期借入金	15,361,651	19,406,776
未払法人税等	1,744,550	105,172
引当金		
賞与引当金	500,869	193,492
完成工事補償引当金	158,786	154,678
株主優待引当金	42,477	20,776
その他	5,143,968	5,191,250
流動負債合計	37,067,040	32,331,805
固定負債		
長期借入金	35,410,268	34,780,224
引当金		
役員株式給付引当金	91,424	97,423
退職給付に係る負債	1,523,037	1,550,594
その他	553,510	638,459
固定負債合計	37,578,240	37,066,701
負債合計	74,645,281	69,398,507

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,111,411	10,111,411
資本剰余金	397,675	397,675
利益剰余金	60,281,264	58,950,430
自己株式	△127,263	△127,263
株主資本合計	70,663,087	69,332,253
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	969,530	912,042
退職給付に係る調整累計額	86,665	64,998
その他の包括利益累計額合計	1,056,195	977,041
非支配株主持分	1,040,190	1,043,726
純資産合計	72,759,473	71,353,022
負債純資産合計	147,404,755	140,751,529

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	14,398,891	13,632,140
売上原価	12,008,527	11,210,725
売上総利益	2,390,364	2,421,415
販売費及び一般管理費	1,627,738	1,704,303
営業利益	762,625	717,111
営業外収益		
受取利息	11,112	19,113
受取配当金	11,555	17,034
投資有価証券売却益	—	26,187
その他	24,647	25,661
営業外収益合計	47,315	87,996
営業外費用		
支払利息	159,658	263,165
支払手数料	1,664	4,535
その他	1,255	1,180
営業外費用合計	162,578	268,880
経常利益	647,361	536,227
税金等調整前四半期純利益	647,361	536,227
法人税、住民税及び事業税	100,131	67,827
法人税等調整額	101,986	151,550
法人税等合計	202,117	219,378
四半期純利益	445,244	316,849
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,668	6,000
親会社株主に帰属する四半期純利益	440,575	310,848

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益	445,244	316,849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,038	△57,487
退職給付に係る調整額	△25,226	△21,666
その他の包括利益合計	△33,264	△79,154
四半期包括利益	411,979	237,695
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	407,311	231,694
非支配株主に係る四半期包括利益	4,668	6,000

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間における減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	121,471千円	132,888千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	不動産事業	建設事業	不動産 管理事業	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	961,212	9,276,572	4,155,364	14,393,149	5,741	14,398,891	—	14,398,891
セグメント間の内部売上 高又は振替高	37,757	—	19,558	57,315	11,012	68,328	△68,328	—
計	998,970	9,276,572	4,174,922	14,450,465	16,754	14,467,219	△68,328	14,398,891
セグメント利益又は損失 (△)	△343,799	653,221	550,760	860,182	3,701	863,883	△101,258	762,625

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、信用保証業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 財務諸表 計上額
	不動産事業	建設事業	不動産 管理事業	計				
売上高								
外部顧客に対する売上高	3,203,545	7,863,417	2,559,578	13,626,541	5,599	13,632,140	—	13,632,140
セグメント間の内部売上 高又は振替高	39,869	—	21,953	61,823	7,010	68,833	△68,833	—
計	3,243,415	7,863,417	2,581,532	13,688,365	12,609	13,700,974	△68,833	13,632,140
セグメント利益又は損失 (△)	△184,563	810,319	309,376	935,132	3,330	938,463	△221,351	717,111

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、信用保証業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメント合計額と四半期連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

セグメント利益又は損失（△）	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	△1,010,317	△1,588,237
全社収益※1	1,036,825	1,614,825
全社費用※2	△127,765	△247,938
合計	△101,258	△221,351

※1 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料及び受取配当金であります。

※2 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（追加情報）

該当事項はありません。